

町民の声

町政に望む

S 生

定年後、松前に帰ってきて、地域の生活にまだ戸惑いや分からないことも多い。子供のころと比べると町も随分変わったと思うが、昔の松前らしさは残っている。穏やかで温かい義理・人情はそのままだと感じることもあり、いつまでも残したいものである。この良さを

を残しつつ、今後の町政に何を望むか。

一つは、内外に発信する松前の良さとして「福祉の町」であると思う。以前は「教育の町」を標榜していたはずだが、高齢化・少子化や人口減少の時代を迎えて、住民すべてが「住みよい町だ」と感じることは一番の課題ではないか。観光資源の乏しい当町にとって、観光で人を呼び込むことは難しい。住民にやさしい施策を講じて、いつまでもこの町で暮らせるように

うしつかり応援する町でありたい。いろいろ施策も実施していると思うが、さらなる工夫を検討していただきたい。

第二は「各地域の特徴を生かしたバランスのとれた施策」を実施することである。合併を避けたのは賢明だったと思うが、小さな行政単位にもかかわらず、地域格差がまだあるように感じる。この点で地域代表でもある議員の方々の活発な議論と行動に期待したい。最後にいま望むこと

は、議会中継をライブだけでなく、事後視聴できるような早急に改善していただきたいことである。町政や議会の議論に関心を持つ町民も多いことと



お知らせとお詫び

★皆さんから要望の多かった議会のライブ中継を3年前から始め、今は更に事後視聴ができるようになっています。議会としてぜひ実施できるようにと来年度にむけて調整しておりますので、もう少しお待ち下さい。

★12月議会最終日に、本会議の開会が遅れたことで、お待ち下さっていた傍聴者の皆さんや住民の方々に對し、大変ご迷惑やご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

傍聴席

議会改革の前進を

塩屋 木村 博

今年最後の第4回定例議会を傍聴して思いついたことを申し上げます、

前回の9月議会で議会改革が一步前進。従来の4

厚生常任委員会とし、それぞれ7名の議員構成。新しく予算決算常任委員会を、議長を除く全議員

で通年的に開催し、町の事業内容を把握して理解を深めるといふ改革を、全議員で視察研修しながら決定されたと聞く。

今議会で自らが決定した事項に異議を唱えて、議会開会が遅れたよう

ですが、不足する事項や問題があるならば、議員自らが「切磋琢磨」して、

改革にはバックギアがない、という気持で、どの町の議会にも引けを取ることはない松前町議会になることを希望します。

パソコンから傍聴

議会ライブを視聴して

西古泉 N・I

初めてパソコンの町議会ライブ画面を何とか出して視聴したので、感じたことを述べたい。

先ず平日の昼間は傍聴やライブ視聴ができない人が多く、好きな時間に

それができないか。

演壇が主であるが時に議場全体を撮り議員皆で真剣に取り組んでいるところを見たい。

また、一方的になりがちが飛び交うと思われる委員会も中継してほしい。

パソコンで町議会が視聴できることを、多くの人がアピールすべきです。

傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも自由になれます。

松前町議会は、本会議と各常任委員会の傍聴席を設け一般公開しています。

(次回は3月上旬の中旬の予定です)